

# 社会の竜と成り往かむ ~2年生進路通信~ No.1 2024.4.10

## 2年生、いろいろなことにチャレンジし、飛躍の年にしよう!!

「社会の竜と成り往かむ」これは天竜高校校歌2番の一節。「竜」は1頭で凛として堂々としている。「往かむ」には「成長しよう」「前に進もう」といった意味がある。つまり「天竜高校を卒業、いずれ社会に出たときに竜のように堂々と前に進んでいこう、常に成長していこうとする」人であれ。そんな意味を込めてこのタイトルをつけました。

この進路通信では、君たちが希望する進路を実現し、進路先でも大いに活躍するために、今この時期に何を考え、どんなことを意識して生活していけばよいかを考えるヒントが盛りだくさんです。ぜひ、じっくりと読んで担任の先生からのアドバイスに耳を傾け、成長していただきたいと思います。

### 高校2年生は学校の中心となって活躍し、大きく成長できる年です。

高校1年生が終わり、2年生となりました。1年生の時は先輩方の背中を見て学校生活を送っていた部分があったと思いますが、今度は自分が背中を見せる番です。新入生に恥ずかしくないような学校生活を送ってください。進路から期待することは次の2点です。

- ① 何事も一生懸命に取り組み、力をつけること。
- ② 進路の目標を定め、3年生から進路実現に向けてスタートできる状態にすること。

### 学習について、

1年生で欠席・遅刻・早退が多い生徒が何人か見られました。それぞれに事情があり、苦労したと思いますが、無事2年生となりました。それぞれが新たな気持ちをもって学校生活を送ってください。2年生は選択科目が増え、単位数も1単位や2単位といった少ない単位数の科目があります。授業と授業の間隔が空いてしまい、対応が難しいです。

そこで、学習内容を定着させるためのちょっとした工夫を伝授しましょう。短時間でよいので、その日の授業内容を1時間目から6時間目まで思い出そうとしてみる。覚えていけばOK。忘れていけば教科書やノート、プリントを見て思い出す。次の授業の直前に前回の授業で学んだことを思い出す。つまり繰り返し確認することで学習内容を定着させるのです。高い意識が必要ですが、ぜひやってみてください。うまくいかなければ別の方法を考えてみましょう。このように自分に合った学習方法を見つけることができればいろいろなことが、うまく回っていきます。スタディサプリの活用については後日指示があります。

### 自分の進路のことを考える時期が来ました。真剣に取り組みましょう。

2年生から3年生にかけて行う進路指導の手順です。

- ① 自分の適性や興味・関心を知る。
- ② どのような進路先があるかを調べる。
- ③ 自分が希望する進路先を考え、決断する。
- ④ 面接練習や受験勉強など、進路先に応じた準備を行う。
- ⑤ 内定、合格を勝ち取る。

進路はすべて自分の問題です。人任せにするのではなく、すべて自分で取り組みましょう。2年生の進路関係の行事としては、7月の就業体験と12月の進路ガイダンスがあります。

### 良い人間関係を作りましょう。

人の良いところに目を向けましょう。「あの人すごいな」と思ったら、「よし自分もやってみよう」と思って行動しましょう。そうすれば、良い行動がどんどん広がっていきより過ごしやすい学校になっていくと思いませんか。人の悪いところを探して非難するのはやめましょう。ただし、他人に迷惑をかけた、やっではないけななことを見てしまったら、先生方にちゃんと報告してください。皆が安心して学校生活を送るためです。

### まとめ

今までのところを読んでどう思いましたか。「進路と関係ないことも書いてある」と思った人、間違っていますよ。元気よく学校に通えるよう健康管理をしっかりして一生懸命勉強して学力を高める。いろいろな人から多くのことを学び、良い人間関係が作れる人間性豊かな人になることができれば、どの社会でも活躍できる人間になれるのではないのでしょうか。